

2025年7月25日 実習生の森さんが担当患者様のレジュメ発表を行いました。題名は「右立脚中期に左前方へ不安定で安定性の低下を認めた右大腿骨頸部骨折の一症例」です。

森さんは、いつもと変わらず落ち着いた様子で発表に臨み、担当患者様の理学療法評価の流れに沿って丁寧に説明していました。特に、右立脚中期における体重移動の不安定性に着目した点には、参加者の関心を引き、議論のきっかけとなりました。質疑応答が始まると、さすがに少し緊張した表情を見せる場面もありましたが、それでも自分の考えをしっかりと述べていました。発表後には、参加者から今後の成長につながる助言が寄せられ、森さんは真剣に聞いていました。

今後もリハビリテーション科では学生指導に取り組み、理学療法士の質を向上させることで社会貢献してまいります。

(文責 藤原 聰)

【担当患者様のレジュメ発表風景】

